



柳川合同新聞

グループ版 2024.2.15

柳川合同新聞

2024.2.15

2024年2月15日発行
発行：株式会社 柳川合同
<https://ygu.co.jp>

第177号



なにわ通信 坂井 潤

皆様こんにちは。なにわ営業所の坂井です。年も改まり、新たな気持ちで過ごしているかと思います。

さて、年末の事にはなりますが、当営業所の向かいにあります『MIT PLAN』様が餅つきをしておりましたので、撮影をさせていただきました。私自身、杵と臼を使った餅つきが数十年ぶりでしたので、感動いたしました。

ちびっ子達も杵を持ち、頑張っていました。また、お餅の差し入れまでしていただき、つきたてを美味しくいただきました！



佐賀通信 梅崎 大地

お疲れ様です。佐賀営業所梅崎です。

12月～1月の話ですが、地域行事へ参加してきました。無病息災を願って行われるお祭り「ほんげんぎょう」作りです。

普段地域行事へあまり参加していないので、知らない人が多い中での作業は退屈かな・・・と思っていましたが、何をしたらいいかと考えて動いているうちに声を掛けてもらい、皆で協力してほんげんぎょう作りを行いました。

朝7時頃から、藁の仕分け・藁結び・組み立てと昼過ぎまで20～30人でコツコツ作り、飾りまで入れると10mほどの高さがある立派なものが完成しました。

地域の伝統に触れる事が出来た良い機会でした。

今年は無病息災で皆さんが過ごせますように・・・今年も、ご安全に。



WV通信 小西 武一

皆さんお疲れ様です。ウェアハウスビレッジの小西です。まだまだ寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

1月21日(日)、本社で毎年恒例の30キロウォークを開催しました。今回、私自身は実行委員をさせていただいたこともあり、歩きはしなかったのですが、参加された皆さんお疲れ様でした！！

普段運動されている方も、さすがに30キロはきつかったのではないのでしょうか(笑)途中、雨も降ってきて最悪のコンディションの中でしたが、多くの方が完歩されました。

さて、来年の30キロウォークですが、心機一転コースを変えてみようと考えています。景色が良い場所？食べ歩き？など、より楽しいウォーキングにしたいと思っていますので、皆様からのご要望、ご意見をお待ちしています。



崇光通信 満生 知寛

こんにちは。満生です。早いもので2月となっております。

さて、2月3日は節分でしたが、皆様は豆まきされておりますでしょうか。節分は『鬼は外、福は内』と唱えながら鬼が嫌がる豆をまき、歳の数だけ食べる事で邪気を祓う行事であります。(諸説あり)

鬼というのは、昔の中国や江戸時代くらいの日本では病や災厄などといった恐ろしい、未知の事象の原因とされておったような。鬼に豆が効くのは、一説によれば魔目、魔滅(まめ)という意味があるためだそうで、魔を滅する力を持った豆で鬼の目を狙うとの事です。おそらく人にも効きます。今や病や災厄を鬼のしわざと考える人はあまりいませんが、健康・幸福を願う事や、儀式を通じて気の持ちようが良くなるという点が一番の効能だと思います。

日付も過ぎておりますが、皆さまも久しぶりに豆をまいてみてはいかがでしょうか。福は内・・・。(・ω・)ノ・・・。



関東通信 高林 奈穂美

本格的な寒さが身にしみる頃、皆さまも元気で過ごしておりますか。関東柳川合同運送の高林です。

関東チーム杉戸営業所に1月25日、4t平と2t平の新車が2台入りしました。4t平車の担当ドライバーは嶋田陸さんです。

地場を安全に運行していきます。



柳川・みやまを歩く30kmウォーク ～みやま市 清水寺の風情に触れる旅～

1/21(日)、本社にて、第4回目となる30kmウォークイベントを開催しました。今年は、過去最多となる40名以上が参加しました。気温も寒くなく、歩きやすい気候でした。途中で雨が降りましたが、後半には晴れてきて、自分自身と闘いながらゴールを目指しました。これまでは早い人で7時間ほどでゴールしていましたが、今回は6時間～6時間30分ほどでゴールすることができました。だんだん慣れてきて、皆さん歩くペースが速くなりました☆

イベント後の数日は、皆さん筋肉痛で苦しんでいましたが、怪我もなく無事に終わることができてよかったです。ゴールできた皆さんお疲れ様でした。途中でリタイアされた方も、来年は完歩できるように体力作りに励みましょう。たくさんのご参加ありがとうございました。来年もたくさんのご参加お待ちしております！



実行委員長の挨拶



社長の挨拶



出発前のラジオ体操



スタート！



会話をしながら歩いています



イーイ☆



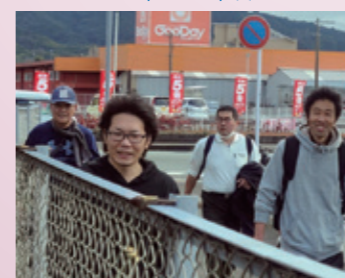
チェックポイント 道の駅みやま



最大の難所...



清水寺



先頭集団



オニマルで昼食をいただきました



ゴール！



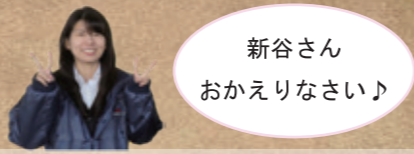
集合写真



お疲れ様でした！
来年は40km歩きましょう(笑)

～留学体験談 その2～

ウェアハウスビレッジ 新谷和紗さん

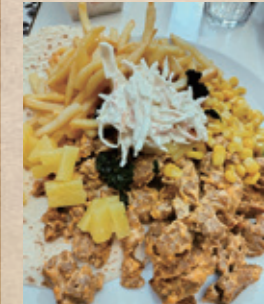


こんにちは、新谷です。前回に続いて留学体験談その2ということで、今回は、文化の違いや、旅の話についてお話しします。海外で過ごしていると、あらゆる場面で文化の違いを感じました。まず、やはり人がフレンドリー。道ですれ違ふときに目が合えばニコッと挨拶してくれたり、パブで隣に居合わせた人たちに話しかけられたり…。初めて訪れた知らない土地でも、あたたかく歓迎されているような気分になりました。

一歩外に出れば、たくさんの発見がありました。店先にペット用の飲み水が置いてあり、散歩中の犬が飲めるようになっていたり、鳥が餌を食べるための鳥小屋があったりして、動物が過ごしやすい環境が作られていました。ペット入店可の店も多く、さすが“動物愛護の先進国”と言われているだけあります。また、ベジタリアンやヴィーガンの食文化も進んでいます。カフェやレストランのメニューはもちろん、スーパーに売ってあるお菓子もヴィーガンに対応していました。食の多様性が、こんなにも広く社会に浸透していることに衝撃を受けました。



公園には野生のリスがいます



代替肉のジャックフルーツ (手前) は、不思議な食感と味でした

環境問題への意識も高いように感じました。例えばリサイクルについては、自治体から各家庭に分別用のごみ箱が無料で配付されます。きちんと分別していないと回収されず、路上にごみを捨てると罰金が科されることもあるようです。ごみを分別したことがないと言うトルコ人の友達は、厳しいねと驚いていました。その他、不要になった服や物はというと、チャリティーショップへ寄付するのが一般的です。チャリティー活動が盛んなイギリスでは、街のいたるところにチャリティーショップがあり、店の売上は慈善事業のために使われます。営利目的ではないため、店のスタッフもボランティアがほとんどとのこと。物を捨てずに大切にすることで環境にもやさしく、社会貢献もできるという一石二鳥です。素敵な取り組みだと思いました。(帰国する際、私も服を寄付してきました！)

一方で、不便な面もありました。飲食店を除き、17 時ごろにはほとんどの店が閉まります。さらにヨーロッパでは、日曜日に店が閉まっているのが普通だと、スイス人の友達が言っていました。日本ではコンビニ 24h 営業などが当たり前ですが、その利便性は誰かの労働があってこそです。また、学校の先生たちがよく休暇を取っていたのも、働き方の違いとして印象的でした。イギリスの週の平均労働時間は 36.5 時間だとホストマザーが教えてくれましたが、

仕事の話になると、日本人は働きすぎだとよく言われました。週末を利用して一人旅にも出かけました。が、旅にトラブルはつきものですね。乗務員不足が理由で、帰りの電車がキャンセルになったことがありました。駅員さんに尋ねると「次の電車(一時間後)まで待ってね」と言われましたが、しばらくすると電光掲示板にはそれ以降の電車もすべてキャンセルの文字が…。日曜日の夕方、馴染みのない街で一人きり、翌日学校なのに家に帰れなかったらどうしよう、と一気に不安が募ります。情報収集の末、とりあえず違う方面に行く電車に乗ってそこを経由して遠回りするしかない判断し、なんとか無事に帰り着くことができました。ただ、こういうことが一回きりではなく、ほぼ毎回起こるのがイギリス。遅延やキャンセル、ストライキが頻繁にあります。それに比べ、よほどのことがない限り、時間どおりに運行する日本の電車は本当にありがたいです。



丘から眺めたエディンバラの景色



バグパイブの音色は綺麗でした

私が訪れた都市の中でも、特に気に入ったのがエディンバラです。街の雰囲気も全然違い、バグパイブなどのスコットランド独自の文化を見ることができました。岩山の上に建てられ、圧倒的な存在感を醸し出すエディンバラ城にも魅了されました。

また、リバプールも大好きな街の一つで、何度も行きました。港町として栄えたりリバプールは、皆さまご存知のとおり、ビートルズの出身地でもあります。いつか絶対に行きたい!とずっと憧れていたもので、ゆかりの地を巡ってはひたすら感動していました。友達とビートルズを歌いながら歩いたのも良い思い出です。



ビートルズがデビュー前に演奏していたキャバレー・クラブ

この留学を通して、異文化理解を深めたり、日本を客観的に見たりすることができ、とても刺激になりました。ホストファミリー、先生、友達にも恵まれ、最後の一週間は別れが辛くてずっと泣いていました(笑)。この出会いは一生の宝物です。世の中には、まだまだ知らない世界がたくさんあります。これからもいろんなことに挑戦して、豊かな人生にしていきたいものです。最後に、留学に行きたいという私の思いを尊重して下さったすべての方々にも感謝したいと思います。長くなりましたが、最後までお付き合いいただきありがとうございました。ここでお伝えしきれなかった部分は、柳川合同 Instagram でも更新しますので、ぜひチェックしてみてください!

～柳川市PRトラックが完成しました～

本日に大型ウイング車を納車しました。今回は、柳川ひまわり園のひまわりが大きくラッピングされた柳川市 PR トラックです。柳川市を盛り上げよう!ということで、柳川市とコラボさせていただいており、PR トラックは今年で 11 台となります。1/22 (月)、柳川市役所にてお披露目式を執り行いました。ひまわりが一面にラッピングされており、すごく明るい気持ちになりますね(*^_^*) 柳川ひまわり園では、有明海に面する干拓地の 5ha の畑に約 50 万本のひまわりが咲き誇ります。青い空と一面に広がる黄色のコントラストは、柳川の夏の名所となっています。北は青森から南は鹿児島まで、このトラックが全国のたくさんの方の目に留まって、柳川市を PR できたら嬉しいです♪



担当ドライバー：徳永征直さん
一言：車両がひまわり一色で目立つので、いい方向に目立つよう、安全運転に努めていきます。



～内定式を行いました～

今年 4 月に入社予定の方の内定式を開催しました。今年は柳川合同に 1 名、オニマルに 1 名入社予定です。柳川合同グループを選んでいただきありがとうございます! 4 月から一緒に働けることを楽しみにしています。



☆リサイクルにご協力ください☆

ただいま柳川合同では、環境保護の一翼を担うために、社内でのペットボトル・アルミ缶・スチール缶のリサイクルを行っています。ペットボトルは再利用することで新たな製品に生まれ変わり、自然資源の節約につながります。リサイクルボックスに分別して投棄することで、環境負荷を軽減し、持続可能な未来への一歩となります。また、ペットボトル・アルミ缶・スチール缶はリサイクル業者に買い取っていただけるため、柳川合同の収益にもつながります。ぜひご協力をお願いします。

- ※注意点※
- ・必ず内部洗浄いた
 - くようお願いします。
 - ・ペットボトルのラ
 - ベルはつけたまま
 - お願いします。



本社に加えて、新たに田脇駐車場でも回収しています!



<お知らせ>

“2月徹底事項” 指差呼称の徹底
“3月徹底事項” アイドリングストップの徹底

